

地域と共に創る  
PTA活動を目指して



# 島Pだより

No.50

2023.3



## 今年度を振り返って

島根県PTA連合会

会長 安部 慎

平素は島根県PTA連合会の活動に対しご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

今年度も残すところあとわずかとなりました。振り返ってみて皆様方の今年度のPTA活動はいかがでしたでしょうか。まだまだコロナ禍において活動を制限・縮小されていることも多いかと思えます。私自身、所属PTAや県Pでの活動において計画を変更・中止することもあり歯がゆい思いをしました。コロナ禍以前のPTA活動とどうしても比較してしまい、物足りなさやコミュニケーション不足による寂しさを感じています。

さて、県P主催の研修大会は中止となってしまいましたが、8月には日本PTA全国研究大会が山形県で完全リアル開催され、11月には同じく中国ブロック大会が倉吉市でオンライン併用で開催されました。どちらも現地スタッフ・役員の方々の熱い想いを体感しながら参加させていただき、やはりPTA活動を通じての直接のコミュニケーションや聴講は良いものだとは再認識しました。

また、11月には東京にて優良PTA表彰式があり、対象者に同行し参加させていただきました。県Pからの表彰も今年度は各市に出向き表彰させていただく形式をとり、併せて各市の研修大会へ参加するという貴重な経験ができました。PTA活動に尽力された方々は目指すものや考え方の根底の部分で共通する部分が多く、初対面でもすぐに打ち解けて語り合えるのもPTAの良いところです。県内の市郡PTA連合会同士の交流があってもよいのではないかと感じました。

ここ数年でPTAに初めて加入された会員の方々にとっては、今のこの状況がPTA活動としてのスタンダードになるのかと思います。世の中の状態が以前のようになっても、PTA活動のすべてを元の内容に戻す必要もないのかもしれませんが、しかしながら、コロナ禍以前のPTA活動の経験ある会員の方からPTA活動の楽しさ・意義が受け継がれていくことを切に願います。PTAの存在による「組織力」が、過去には教科書無償化や学校給食の制度化、また最近でも有事の際の関係団体への働きかけに貢献したということ聞いています。子どもたちの学びの環境が良い状態で継続できるように、また大人たちも楽しく積極的に社会教育に携われるように、今後ともPTA活動に対して皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

# 日本PTA中国ブロック研究大会 くらよし大会に参加して

大田市PTA連合会 会長 景山 浩充

地域発!親も子も!みんなが持つ可能性!~故郷くらよし暮らしよし~の大会スローガンのもと、11月12日(土)に倉吉未来中心大ホールにて開催されたこの大会には、中国5県から多くのPTA関係者が集いました。

とっとり子どもサミットの取組と、関金小学校、北条小学校のPTA活動について紹介された実践発表では、「保護者」「学校」「地域」が1つになって活動していくことの大切さを改めて感じることができ、とても勉強になりました。

記念講演は日本オリンピック委員会ナショナルコーチ及びスポーツクライミング日本代表監督 安井博志氏による「子どもの可能性を伸ばす保護者の向き合い方」~

ティーチングからコーチングへ~と題した講演でした。

講演の中で印象的だったのは「勝つから幸せなのか?幸せだから勝つのか?」という問いかけでした。現在のスポーツ界では「幸せだから勝つことができる」という考えのコーチが多いそうで「コーチする側も幸せであることが重要」と話されました。保護者の子どもとの向き合い方においても同じことが言えると思います。子どもから見て自分がどんな存在なのか、自分がいることで安心して成長できているのか、自分自身の子どもとの向き合い方を振り返っていきたいです。

大会に参加させていただきとても前向きな気持ちになれました。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

## 市郡P連活動報告

### 松江市PTA連合会主催 研修大会

松江市PTA連合会 研修委員長 山根 博幸

#### テーマ「未来の子ども達に求められる考える力」

講師 司法書士・日本ノートメソッド協会認定シニア方眼ノートトレーナー 青木 文子氏

日時:2023年1月21日 土曜日 会場:玉湯学園会議室 参加者:保護者18名 松江市教育委員会から3名

今大会は、コロナ禍でも1人でも多くの方に参加してもらいたいという4ブロック運営委員の想いで企画し、少人数開

催、後日動画配信という形式をとって県からの補助金も活用させて頂き、開催できました。当日ご協力いただいた役員、保護者の皆様には心から感謝申し上げます。

今回の講師青木文子氏は、岐阜県在住。大学では民俗学が専門。卒業後、文具メーカー企画営業。その後、専業主婦に。次男出産を機に司法書士試験の勉強を開始。2008年司法書士試験合格。その後、司法書士事務所開業。「教える・伝える専門家」としてリフレクソロジーのスタッフ教育を皮切りに行政機関での研修、市民フォーラムでの講演活動。そして一部上場企業から教育機関までのべ4000人に教える。岐阜初の方眼ノートトレーナーとしても現在までに1000名に思考整理技術を伝授。教える・伝える専門家として一貫して



「あなたの物語」から未来が生まれることを、信条としてご活躍されています。

講演内容については、これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見つけ、自ら考え、判断行動し思い描く幸せを実現するには？

子供達が、日常でうまくいかないことがある時に、自分で考えるようになった魔法のノート術について公開頂き、明るい未来を創造でき、今日から変わる！今、家庭でやっておいてほしいこと、親ができること、について青木講師の学んできた事とご自身の体験談を交えて講演いただきました。

青木講師からは3つの観点から講演を頂きました。

①日本と世界の教育がどこに向かっているのか。②考える力とは？。③質問する力と失敗する力。

その中でも③についてご紹介します。

夏休みの読書感想文教室での親子の関わりについて、青木講師の教室では、必ず親子で参加、ルールは2つ、親は子どもに「○をつける」とこと、「質問をする」だけ。魔法のノート術で3時間の講座を受けた作文が得意でない小学4年生のお様が文章をスラスラと書いて、県の最優秀作品に選出されるといふ結果に。私自身も夏休みの一番やりたくない宿題(ラスボス)で、原稿用紙3枚にと聞くだけで拒絶…青木講

師の話から小学生の自分を振り返ると、「やり方を教えてもらわず、知らないだけだったんだ！」自分1人であらすじをまとめているだけで原稿用紙を埋めているだけで穴があったら入りたいと感じました。。。もしあの時にノート術を知っていたら人生が変わり子ども達の可能性を伸ばせると、感慨深い気持ちを抱いた時間でした。

最後に青木講師からは、これから正解のない世界を生きていく子どもたちに手渡したいのは「自分に○をつける」、そして子ども達が好きなことを熱量高く、好奇心と意欲を持って考えることができる環境を持つことが重要とメッセージいただきました。

講演後のアンケートでは、すごく勉強になる、心が引かれる研修、話が面白すぎて引き込まれる研修会でしたというありがたい感想をいただきました。講演の内容については、動画配信いたしますのでお楽しみください、また動画をご覧になられた方は、今後の講演会活動の参考のためにQRコードからご感想をお願いします。

研修大会動画  
(3月末まで視聴できます)



ご視聴後アンケートに  
ご協力ください



## 「楽しみ、挑戦するPTA活動へ」

出雲市PTA連合会 会長 小早川大輔

コロナ禍で学びを取り巻く環境が大きく変化し、様々な事が制限される風潮の中、PTAと聞いて役員になる、活動に参加することがより億劫になった方も少なくないと思います。

出雲市PTA連合会ではこんな時だからこそ「楽しみ、挑戦する」を合い言葉に「子ども未来応援プロジェクト」と題し市内PTA会員と生徒児童を対象に交流事業を10月に企画・開催いたしました。

出雲の伝統文化に触れる機会にと大土地神楽保存会神

楽方様の奏楽と舞の迫力を楽しむ神楽観劇、講演にサンフレッチェ広島アンバサダー森崎浩司氏とサンフレッチェ広島レジーナスタジアムDJ掛本智子氏をお招きし、トーク形式で講演していただきました。

神楽では聞き慣れない言葉遣い、奏楽と独特な衣装での舞に神話の魅力を、講演では輝かしい経歴の中、うつ病を発症し悩んだ時期に当時の監督森保一氏に掛けられた「いつでも待っているよ」という言葉で、自分を信じ諦めない

ことができたというお話から、相手へのリスペクト、クリアし易い目標を持ち続けることが大切だと教えていただきました。

今事業ではスクールネットを活用したQR申込・QRアンケートという取組にも挑戦してみました。約100名の参加者中、利用者は半数以下という結果でした。それでも働き方改革が進む先生方の負担減や電子化時代の変化に挑み、何より参加者、運営に携わってくれた仲間が楽しめたことはPTAにとって一番大切なことと実感しております。



## 子どもたちの未来につながる活動を!

大田市PTA連合会 会長 景山 浩充

大田市PTA連合会からは親睦交流事業、大田市PTA連合会研修大会についてご紹介します。

親睦交流事業は「三瓶の自然を楽しもう!」と題しオリエンテーリングを開催しました。市内の各小中学校から親子で参加できるこの事業は、3年ぶりの開催となりました。三瓶の自然に触れながら地図上に表示された目的地を辿り、ゴールした子どもたちからは達成感に満ち溢れた表情が見られました。参加された皆様にとって良い思い出になったと同時に、地元の自然の素晴らしさを感じることができる事業になったと思います。

研修大会は、例年講師をお招きしご講演していただきましたが、今年度は、8月の県P連研修大会で予定していた実践発表と大田市教育委員会の皆様を交えた意見交換会の二本立てで開催しました。

実践発表は、大森小学校PTAさんが大森地区ならではの地域との関わり方について、大田小学校PTAさんがコロナ禍におけるPTA活動について紹介されました。

その後の意見交換会では、大田市教育委員会様より大田市の学力育成の取組について説明を聞き、「子どもの



学力育成について」をテーマにグループ協議後、各グループで出た意見を発表しました。各家庭で子どもが学習に取り組んでいる様子、学校・家庭とで学力育成に向けてどのような連携がとれるか、子どもの学力育成について困っていること・要望など多くの意見を聞くことができました。参加された皆様にとって子どもの学力育成について考える良い機会になったと思います。今後、子どもたちの学力育成についての取組が、学校だけでなく保護者も一緒になって進められるよう、各単Pでも検討、実践していくことの必要性を感じました。

今年度は今できることは何か、今必要なことは何かを考え活動することができました。今後も子どもたちの未来につながる活動をしていきたいと思います。

## つながろう みんな楽しく 奥出雲

奥出雲町PTA連合会 会長 田邊 訓昭

本会では「つながろう みんな楽しく 奥出雲」をスローガンに中学校2校、小学校10校で協働しながら、子どもの生きる力と学ぶ意欲を育むこと、家庭・学校・地域社会の互いの連携を深めることを基本方針として積極的に活動しました。その一端をご紹介します。

10月16日(日)奥出雲町立体育館で開催した奥出雲町PTA連合会研修会では、講師として名城大学曾山和彦教授をお迎えし、「子どもとのかかわり方を考える ～親から子へのかかわりの糸を結ぶ7つの言葉～」を演題にご講演をいただきました。講演内容は大学での講義のようで、わかりやすくユーモアを交えながら親子のかかわりを深める方法についてご示唆いただきました。残念ながら参加制限をしなければならない状況でしたが、参加者にとって有意義な時間となりました。本会では毎年このような研修会を開催し、見識を深め、会員との交流・親睦を図る活動を行っています。昨年度は紙面発表となりましたが、「ICT元年。奥出雲の子どものICT端末との付き合い方はどうあるべきか?」についての研修を行いました。会員からの意見を取り上げた有意義な活動になりました。他

にも、各単Pから要望事項を吸い上げ、奥出雲町へ要望するなど、よりよい教育環境づくりも行っております。このように、本会ならではの特色ある活動に取り組んでいます。しかし、少子高齢化が進み、本町では令和7年度から小学校の統合が始まり、PTA活動を大きく見直す必要に迫られております。今まで築いてきた先人の営みを大切にしながら、児童・生徒並びにPTA会員にとって、効果的な活動となるよう改善を図り、更に前進していこうと思います。今後とも皆さまの温かいご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い致します。



# PTA 活動紹介

【隠岐地区】

## 伝統と地域の 温かさに触れる

隠岐の島町立中条小学校PTA

会長 渡部 大吾

本校ではPTAの活動として、あいさつ運動、夏休み中のプール当番、学年ごとに行われる交流活動、PTA広報の作成など様々な活動を行っています。中でも毎年12月に行われる「PTAしめ飾り作り」は伝統あるPTAの行事です。この行事は、「地域の方々と交流をする」「子どもに多様な経験を積ませる」「伝統と文化を継承する」ことを目的として、長年行われてきた行事です。

今年度のしめ飾り作りは12月17日に行いました。初めての試みとして、今回は事前に5・6年生が「藁をすく体験」を行い、飾り用の藁を準備しました。全校60名の児童を地域ごとに5つのグループに分け、地域の方々や保護者の指導のもと、それぞれがしめ飾りを作り始めました。初めて経験する1年生は、おぼつかない手つきで飾りを作り始めましたが、地

域の方々の温かく丁寧なご指導で一人1つ以上の飾りを完成させることができました。繰り返し経験している上学年の子どもたちほど飾りを編む手つきがよくなっていました。自分で作った飾りを手に、子どもたちは笑顔いっぱいでした。このしめ飾り作りが、失われつつある伝統文化に触れるとても貴重な体験であること、そして、家族のみならず、地域の方との交流をもつことができる温かい活動であることを実感したひとときでした。

しめ飾り作りは、来年以降も続いていきます。これからも学校とPTAそして地域が協力しながら、この行事が長く続き、中条の子どもたちにとって思い出深い体験になればと願っています。



【浜田地区】

## クイズから生まれた繋がり

浜田市立第一中学校PTA

会長 大谷 海

この度、当方がPTA会長を務めております、浜田市立第一中学校で取り組んだ事業活動の一つをご紹介します。今回、「小さな繋がりから大切に」という事を大きなテーマとして掲げて計画をたてました。そこで誰もが気軽に簡単に取り組む事が出来る内容として、浜田市野球場のナイター施設を利用し、巨大スクリーンに様々な問題動画を流しました。○×クイズや、普段目にしていないモノのクイズ等様々な問題です。問題内容は、浜田市に関わる事、各学校に関わる事、地域に

関わる事等を、市長、教育長、各学校関係者、地域の方々自ら動画にて出題して頂きました。当日、地元ケーブルテレビ様にもお越し頂き、活動状況を後日放送して頂きました。一中PTAをはじめ、近隣小学校のPTAにも協力を頂いての初の試みでドキドキワクワクしましたが、約80名もの方々に参加して頂きました。参加者の方々からは、地域に関わるクイズを通して、色々な事が知れて、自然と会話が生まれたので楽しかったとの声を頂きました。また、ふと立ち寄った地元住民の方からは、「是非2回目もやってほしい」との声も頂きました。最後に今回の活動は、当初8月中旬予定だったのが、予定日と天候不良が見事に重なり、5度目の延期でようやく実現されました。よって、皆様への周知が上手にいきわたらなかった課題がありました。次回もチャレンジ出来たらと思っています。

【益田地区】

## コロナ禍でもできることをやる

益田市立吉田小学校PTA

会長 藤原 政志

吉田小学校は、JR益田駅がある吉田地区に位置します。全校624名で市内では最も多い児童数を誇ります。学年ごとに約100名前後の児童数で、1、2年生が少人数学級の対応で4クラスになっています。また特別支援学級が6つのクラスに分かれています。PTAの常任委員は、会長、副会長以下、総勢48名で構成されています。部会は、生活指導部、保健体育部、整

備部、学年部の4つがあり、それぞれの部長が副会長を兼任しております。

ここ数年コロナの影響で一同に介してのPTA総会が実施できない状況でした。そのような中、オンラインでの総会を開催しました。

本校PTAは「できることはやろう」というスタンスで活動に取り組んでおります。各部で工夫を凝らした活動を行ってまいりましたが、その中でも保健体育部の活動を紹介させていただこうと思います。

保体部の最大の活動は、昨年度から6月に開催されている運動会への支援です。準備や片付けの協力はもちろんです

が、感染対策として、本校では保護者の方の入場制限と、学年ごとに保護者の方を全て入れ替えることにご協力していただきました。入場時に受付で事前に配布したチケットの確認を行い、入場口と退場口を別の場所に設置し総入れ替えをする。保護者の皆様にはご迷惑をおかけすることになりましたが、大きなトラブルもなく、児童も先生方も保護者もたくさんの笑顔があふれる1日となり素晴らしい運動会となりました。ありがとうございました。

PTAは子供たちのために活動する組織です。私は今回初めてPTA役員を務めることになり、とても貴重な時間を過ごすことができました。PTAと聞くと「面倒だな」という思いが先行してしまわれるでしょうが、子供たちのためと考えたらほんの少

しでも前向きになれるかもしれませんね。ぜひ多くの方に関わっていただきたいと感じました。



## 令和4年度

### 優良PTA文部科学大臣表彰・ 日P表彰団体、個人・広報紙コンクール全国表彰 授賞団体及び個人



・優良PTA文部科学大臣表彰 大田市立高山小学校PTA

・日本PTA全国協議会 会長表彰

団体 出雲市立第一中学校PTA  
出雲市立大津小学校わくわくPTA

個人 原 完次 (松江市P連)  
田原 俊輔 (益田市P連)

・広報紙コンクール

佳作 松江市立八雲中学校PTA「星雲」  
佳作 松江市立八雲小学校PTA「まゆみ」



## 事務局だより

### 令和5年度事業について

#### 1. 広報紙コンクール

- (1) 応募締切日 令和5年3月31日(金)
- (2) 応募条件
  - ・年1回以上発行していること
  - ・各号につき、3部ずつ送付(コピー・穴あき不可)
  - ・Webで発行されている場合は、Web参加も出来ますので相談ください。

#### 2. 県P連会長表彰

- (1) 団体締切日 3月31日(金)
- (2) 個人締切日 4月28日(金)

#### 3. 大会等の予定

- (1) 新旧役員会  
6月3日(土)午後～ホテル白鳥
- (2) 委員総会  
6月4日(日)午前10:00～  
サンラポーむらくも
- (3) 日P広島大会  
8月25日(金)・26日(土)
- (4) 幼こども園・小中・高・特別支援PTA  
連絡協議会研修会 会場:出雲市  
11月25日(土)



令和4年度

# 島根県幼こども園・小中・高・特別支援PTA 合同研修会

講師 池田 尚氏(長崎県諫早こどもの城 前館長)

研修テーマ

## 『Adventure ～こどもの城で見てきた親たち～』

○期日:令和4年11月26日(土) ○会場:江津市総合市民センターミルキーウェイホール

この研修会は、本連合会も構成員となっている島根県幼・こども園・小中・高・特別支援PTA連絡協議会と島根県教育委員会が主催し、企画・運営を行っています。

今年度も、コロナ禍ではありましたが、感染対策を講じて開催し、127名(本連合会66名)の方にご参加いただきました。

「Adventure～こどもの城で見てきた親たち～」をテーマに、長崎県諫早市こどもの城で館長としてお勤めになっていた池田氏から、近くの人とコミュニケーションをとったり、体を動かしたり、歌を交えたりしながら次のようなお話をしていただきました。



- 子どもを叱る場合に「Be(存在)」を叱ってはいけない。叱るのは「Do(言動)」だけ。
- 親は子どもを「守ってあげたい」という気持ちをもつとともに、「我が子が一人で生きていけるように」と願っている。我が子の自立を促すために、「自分でやごらん」を大切にしたい。
- 親が我が子に失敗させないようにしていることがある。しかし、子どもの遊びには失敗がつきものであり、遊びの中の失敗から子どもは様々なことを学ぶ。

最後に、我が家に帰ってきた我が子にはもちろん、自分の住む地域に帰ってきた周囲の子どもたちにも「おかえり」と声をかけてほしいと伝えられ、参加者全員で「おかえり」(こどもの城でつくられた歌)を、池田氏が演奏するギターに合わせて一緒に歌い、講演は終了しました。

今後も、子どもたちの成長を支える上で保護者として大切にしたい考え方や、PTAが果たす役割などについて学ぶ機会を設けていきたいと思えます。ぜひとも、たくさんの方にご参加いただきたいと思えます。

### ●参加者の感想から…

- 失敗を恐れず、楽しく成長できるきっかけとなるように温かく応援していきたいと思えます。
- もっと子どもを信じ、見守ることも大事だと思うので、気軽に親同士でも話をしてみようと思えます。
- 思春期の子育てに悩む日々ですが、お話を聞いて少し気持ちが楽になったように思えます。叱り方やほめ方など示唆に富んだ内容で、大変参考になりました。

# 小・中学生総合保障制度

(こども総合保険)

2023年1月現在の内容です。

**オンラインでも  
お申し込みいただけます!!**

(詳しくはパンフレットをご確認ください。)



## 選べる4プラン (2023年度版)

年間掛金【一時払】

Yプラン

**17,100円**

(1年分の掛金)

Xプラン

**10,100円**

(1年分の掛金)

TCプラン

**7,000円**

(1年分の掛金)

ACプラン

**5,000円**

(1年分の掛金)

### 総合保障制度の特長

※プランによってセットされている補償項目は異なります。総合保障制度の詳細に関しましては、パンフレットをご覧になるか取扱代理店・扱者または引受保険会社にお問い合わせください。

- いじめ、SNS上での誹謗中傷、ストーカーなどの被害にも備えられる!
- 学校貸与の端末(タブレットなど)を誤って壊して、法律上の損害賠償責任が生じたときも補償!
- 自転車事故でお子さまが加害者になってしまった場合の損害賠償責任も国内無制限補償!
- お子さまがケガをした場合に補償
- 熱中症、細菌性食中毒、ウイルス性食中毒を補償
- 学校の授業・登下校中などにお子さまが携行している身の回り品を補償  
(修理費または時価額のいずれか低い金額を補償します。自転車等一部補償対象外のものがあります。)
- オンラインで簡単に保険金請求(デジタル保険金請求)

※デジタル保険金請求の対象となる補償の有無は、加入者証にてご確認ください。

取扱代理店・扱者

東部地区、大田、邑智郡、隠岐郡、益田、鹿足郡  
(有)メイジ (TEL 0120-001-230)  
浜田、江津  
(有)コテラ総合保険 (TEL 0855-28-2121)

引受幹事保険会社

## AIG損害保険株式会社 山陰支店

松江市伊勢宮町519-1 松江大同生命ビル6F  
(受付時間:午前9:00~午後5:00 土、日、祝日、年末年始を除く)  
TEL.0852-26-2781 FAX.0852-26-2776

承認番号:S-230195 有効期限:2023年12月